



Bandy

World Championship 2020 出場へのご支援について

一般社団法人日本バンディ連盟



1. バンディ(Bandy)とは?





- ◆ サッカー競技場ほどのスケートリンク(長さ90-110 m×幅45-65 m)上で、 スティックでボールを打撃し、ゴールに入れるのを競う氷上球技。
- ◆ ルールはサッカーに類似しています。
- ◆ プレーヤーは、各チーム(ゴールキーパーを含む)11人です。
- ◆ 交替要員4名とサブキーパー1名がベンチ入りします。
- ◆ 監督等スタッフは4名までベンチ入りが認められます。
- ◆ 試合は30分ハーフ×2回、または45分ハーフ×2回、で行います。
- ◆ ボディーチェックは、プレーヤーがボールを持っているときのみ、肩と肩のコンタクトが認められています。



2. バンディ(Bandy)の起源



- ◆ 昔、イギリスでバンドー(bando)と呼ばれる競技が行われていました。この bandoという言葉が初めて辞書に現れたのは1770年から1794年の間とされます。 スコットランドを起源とする競技から派生したと考えられ、後にアイスホッケーの 起源の一つとなったという説もあります。
- ◆ その後バンディは19世紀のイギリスで次第に近代化され、1891年に初のルールが定めされました。
- ◆ 一方、ロシアにおいても18世紀初め頃からバンディが始まり、19世紀後半には ロシア全土に普及しました。
- ◆ 現在は北ヨーロッパを中心に盛んに行われており、スウェーデンなど北ヨーロッパ諸国ではテレビ中継されるほど人気のあるスポーツです。



3. 国際バンディ連盟加盟国



国際バンディ連盟(FIB: Federation of International Bandy)
http://www.worldbandy.com/members/

◆ 現在、国際バンディ連盟(FIB)には、次の27カ国が加盟しています。

Afghanistan, Armenia, Belarus, Canada, China, Colombia, Czech, Estonia, Finland, Germany, England, Hungary, India, Japan, Kazakhstan, Latvia, Lithuania, Mongolia, Netherland, Norway, Russia, Slovakia, Somalia, Sweden, Switzerland, Ukraine, USA,



4.世界選手権 • 男子 (WCS) ①



- ◆ バンディは、1952年のオスロオリンピックでは公開競技でした。
- ◆ 現在、男子は毎年、女子は隔年に世界選手権大会が開催されています。また各世代別の世界選手権も開催されています。
- ◆ 2004 年にIOC (国際オリンピック委員会) に加盟承認され、冬季オリンピックでの正式競技採用を目指しています。
- ◆ 2018年の世界選手権大会(男子)は、中国ハルビンで開催され日本はB グループで過去最高順位の準優勝となりました。



4.世界選手権 · 男子 (WCS) ②



- ◆世界選手権は、A・Bグループで開催(WCS2019)。
- ◆Aグループ:

Russia, Finland, Sweden, Norway, Germany, Kazakhstan, Netherlands, USA,

◆Bグループ:

Mongolia, Japan, Ukraine, Estonia, Canada, Czech Republic, China, Somalia, Hungary, Switzerland, Slovakia, Great Britain,



4.世界選手権 · 男子 (WCS) ③

◆成績

2012年: Cグループ 第2位(開催地 カザフスタン: アルマトイ)

2013年:Bグループ 第7位 (開催地 スウェーデン:ベートランダ)

2014年:Bグループ 第4位(開催地 ロシア:イルクーツク)

2015年: Bグループ 第6位(開催地 ロシア:ハバロフスク)

2016年: Bグループ 第5位 (開催地 ロシア: ウリヤノフスク)

2017年:Bグループ 第4位(開催地 スウェーデン:トロルヘッタン)

2018年: Bグループ 第2位(開催地 中国:ハルピン)

2019年:Bグループ 第4位(開催地 スウェーデン:ベーナッシュボリ)



5. 女子世界選手権(WCS)①



- ◆ 女子の世界選手権は、2004年にFinlandで初めて開催され 以後、2年 毎に開催されています。
- ◆ 次大会は、2020年2月にノルウェー・オスロで開催されます。
- ◆ 日本の女子チームは、北海道新得町にある新得バンディ連盟、釧路バン ディ協会(任意団体)、JBFとの協力により結成されました。
- ◆ 2020年女子世界選手権に初めて出場する予定です。



5. 女子世界選手権(WCS)②



- ◆ 前回大会は、2018年に中国・承徳(Chengde)で開催され、8か国が参加しました。
 - ① スウェーデン
 - ② ロシア
 - ③ ノルウェー
 - ④ フィンランド
 - ⑤ アメリカ
 - ⑥ 中国
 - ⑦ エストニア
 - ⑧ スイス



※2018年大会順位



6. JBFについて

名 称:一般社団法人日本バンディ連盟

会 長:岡田 幸明

住 所:大阪市都島区都島北通1-4-21

デイナスタビル2F

設 立:平成23年4月25日

活 動:尼崎スポーツの森アイスアリーナ(兵庫県尼崎市)を中心に普及活動

※日本におけるバンディ競技の統一団体。 下部的姉妹組織として、新得バンディ連盟がある(北海道上川郡新得町)。





7. toto助成の実績

◆ H24年度よりtoto (スポーツ振興くじ助成事業)の助成を 受けています。

H24年度 3,500千円(交付決定額)

H25年度 2,299千円

H26年度 2,572千円

H27年度 2,967千円

H28年度 2,918千円

H29年度 3,600千円

H30年度 3,600千円

RO1年度 1,895千円



◆ 事業内容

講習会の開催:年間30-40回、開催場所:主に大阪、兵庫、釧路市、新得町、八戸市

対象:大人、高校生、中小学生、女子



8. 全国大会開催、フルサイズリンク設営が実現!

- ◆ これまでの地道な活動の結果、2016 年1月には北海道釧路市阿寒町にて日 本初のRINK-BANDY大会を開催。
- ◆ また、2017年末には、北海道上川郡 新得町にて日本初のバンディフルサイ ズリンクが誕生しました。



2017/4/25

日本經濟新聞

日本经济新期 印刷雨面

記事利用について

アイスホッケーのルーツ 「バンディ」 新得町にリンク 国内初、普及へ弾み 2017/4/21付 日本経済新聞 地域経済

ロシア生まれでアイスホッケーのルーツの一つとされる「バンディ」の日本初の本格的なリンクが、2017年末からのシーズンに新得町に設営される。一般社団法人日本バンディ連盟(大阪市)が同町などに働きかけ実現にこぎ着けた。国際大会を開くことができるフルサイズのリンクで今後、各種大会の誘致や講習会の開催を通じ、普及につなげる。

同連盟の石岡元・普及強化委員長のつながりで新得町の競技団体や町役場と協議、新得運動公園の町営スケートリンクを活用できるようになった。同リンクは従来は冬季に屋外で主にスピードスケートに利用している。

今回設営するのは公式サイズのバンディリンク。スピードスケートとの併用となる。フィールドは長さが90~110メートル、幅が45~65メートルとなる見込み。バンディをする際は周囲をボードで囲う。事業費は明らかにしていない。

バンディは約千年前、ロシアで始まった。氷上で専用スティックを使ってボールを打ち合いゴールを競う。

日本バンディ連盟は11年から本格的な普及活動を始め、今年1月、釧路市阿寒湖畔で初の 全国大会を開いた。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

NIKKEI Nikkei Inc. No reproduction without permission.



9. 男子・女子日本代表チーム 協賛のお願い(1/3)



- ◆ 男子・女子日本代表チームとしては、皆様の種々の費用やサポートが必要となります。
- ◆ 現在、日本バンディ連盟及び男子・女子日本代表チームへの協賛スポンサーを募集しております。



9. 男子・女子日本代表チーム 協賛のお願い(2/3) **・**

【オフィシャルスポンサー】

• 金額:500,000円~

内容:ユニホーム(濃淡2種)へのロゴ表記

ヘルメットへのシール貼付

日本バンディ連盟ホームページに

ロゴ表記

【一般スポンサー・A】

• 金額:250,000円~

内容:パンツシール又はヘルメットシール

日本バンディ連盟ホームページに

ロゴ表記

※数量限りあり



















9. 男子・女子日本代表チーム 協賛のお願い(3/3)

【一般スポンサー・B】

• 金額:50,000円~99,999円

・ 内容:日本代表団Tシャツ又はポロシャツへのロゴ表記

又はヘルメットへのシール貼付(小)※数量限りあり

日本バンディ連盟ホームページにロゴ表記

【一般スポンサー・C】

• 金額:~49,999円

• 内容:日本バンディ連盟ホームページ又は釧路バンディ協会サイトページにロゴ表記

※その他、オフィシャルサプライヤー(現物ご協賛)も募集しております。



10.お問い合わせ先

一般社団法人日本バンディ連盟 会 長 岡田 幸明

広報担当 井坂 博一

E-mail: bandyjapan@gmail.com

SDG'sへの取組











